

研究主題 「情報Ⅰ」の実践事例の共有と大学入試への対応に向けた情報科教員の資質向上

I 団体の概要

1. 目的・趣旨

平成15年度からの高等学校の必修教科「情報」の開始をふまえ、東京都内の高等学校等での情報教育を向上すること、東京都内の高等学校における情報教育を研究・推進する目的で設置された。

高等学校に限らず、東京都内のさまざまな学校で情報教育に関わる方々と共に研究活動を展開することも視野に入れて活動している。また、教員に限らず、大学や専門学校等で情報教育を志す学生の方々にも参加していただいている。

主な活動としては、教科「情報」に関する研究、各教科等での情報活用の研究、学校教育の情報化に関する研究などがある。

2. 今年度の活動

新学習指導要領の実施2年目となる今年度は、各学校の授業実践を広く共有することで、問題解決、情報デザイン、データの活用、プログラミングなど、内容が多岐にわたる「情報Ⅰ」の指導についての資質を向上させることを目標とした。

また、来年度から「情報Ⅰ」が大学の受験科目となることから、大学入試への対応力の向上も必要となる。

そこで、オンラインツールを活用することで、より気軽に研究協議等に参加できる体制を整え、幅広い実践事例や情報の共有が図れるような活動を展開した。

II 研究協議会

日時：令和5年6月10日

場所：東京都立立川高等学校（オンライン併用）

「AIとこれからの教育」というテーマで、Microsoft Innovative Educator Fellow2022-23の方に講演をしていただいた。

生成AIの仕組みについての基本的な話からはじまり、生成AIの発達により予測される社会の変容、その中で学校教育のあり方など、多岐にわたる話があった。そして、今後の学校教育でどのように生成AIを活用していくのかを考える機会となった。

III 授業ツアー

日時：令和5年11月1日

場所：東京都立昭和高等学校

本研究会では、普段の授業を見学する「授業ツアー」を実施している。ここでは、「情報Ⅰ」の「プログラムの基本構造」の授業を見学した。見学終了後の研究協議では、共通テスト「情報Ⅰ」に関する話題や「情報Ⅱ」の設置についての意見交換を行った。



IV 教科「情報」情報交換会

1. 第1回教科「情報」情報交換会（オンライン）

日時：令和5年7月4日

テーマ：「情報Ⅱ」どう準備する？

来年度、第3学年の自由選択科目として「情報Ⅱ」の設置が検討される中、その準備をどのように進めたらよいか、参考となる情報の入手先や年間授業計画などについての情報交換を行った。

2. 第2回教科「情報」情報交換会（オンライン）

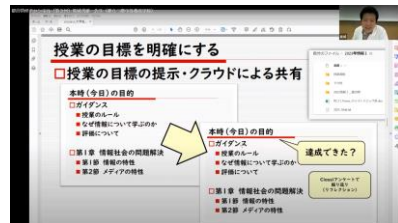
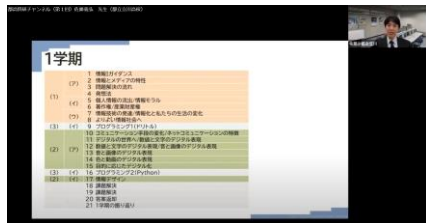
日時：令和5年11月27日

テーマ：「情報Ⅰ」生徒が自主的に学習できる教材

第1学年に「情報Ⅰ」を設置し、第3学年で「情報Ⅱ」や共通テスト対策の講座を設置する予定の学校が多くあるため、第2学年の時期に生徒が自主的に学習できるような教材が求められている。生徒からの需要に応じて紹介できる教材について情報交換を行った。

V 都高情研チャンネル

本研究会では、オンライン会議を活用し、さまざまなゲストを迎えて、コーディネータとの対談形式で気軽に視聴できる研修会「都高情研チャンネル」を実施している。



「都高情研チャンネル」テーマ一覧

第1回 テーマ：情報Ⅰ初年度を振り返って

第2回 テーマ：1学期の振り返りと2学期に向けて

第3回 テーマ：令和4年度における情報Ⅰの授業実践について

第4回 テーマ：情報Ⅰ1年間の流れとその内容

第5回 テーマ：「情報Ⅰ大学入試」について

VI 成果と課題

大学入学共通テストにおける「情報Ⅰ」の実施を来年度に控え、各学校の情報科の教員はその対応に追われている。大半の学校で1名しか配置されていない情報科の教員が、他校の教員と情報交換を行い、互いにさまざまな知見を得ることは、情報科の教員全体の資質向上に大きく貢献している。

来年度に向けては、「情報Ⅱ」の指導への対応も必要となる。

<令和5年度連絡先>

団体名		東京都高等学校情報教育研究会	
代表者	所属	東京都立田園調布高等学校	
	職 氏名	校長 福原 利信	
	連絡先	03-3750-4346	
事務局	所属	東京都立小平高等学校	
	職 氏名	指導教諭 小松 一智	
	連絡先	042-341-5410	
団体ホームページ	URL	http://www.tokojoken.jp/	
	二次元コード		